

令和8年8月26日(水) 令和8年度 第5号



さいたま市立泰平中学校

学校だより

さいたま市北区本郷町1991 電話：048(651)4134

【教育目標】

豊かな心を持ち実践力のある生徒の育成

【目指す学校像】

季節の花と明るい挨拶にあふれ、
生徒一人一人に夢と生きる力を培う学校
— 大好きTAIHEI —

「梢高く、根深く」

校長 宮内 和典

はじめに、7月28日に発生した令和8年熊本地震及び、8月13日に発生した千葉豪雨において、被害に遭われた皆さまに心よりお見舞い申し上げますとともに、一日も早い復旧復興をお祈り申し上げます。また、8月21日にはさいたま市でも豪雨がありました。被害に遭われた皆さまにも、お見舞い申し上げます。

さて、長かった夏休みが終わり、学校に生徒の皆さんの元気な声が戻ってきました。今年の夏はどのように過ごしたでしょうか。部活動に一生懸命取り組んだ人、新しいことに挑戦した人、家族や友人との時間を大切にしたり、自分の進路実現に向けて動き出した人、地域のボランティア活動に参加した人など、それぞれに充実した日々を過ごしたと思います。今日から2学期が始まります。2学期は日々の授業に加え、合唱コンクールなどが予定されています。1学期と同様に、仲間と協力しながら目標に向かって取り組む中で、一人ひとりが大きく成長してほしいと思います。

ところで、現在放映されている『豊臣兄弟!』では、戦国時代に豊臣秀吉を支えた弟・豊臣秀長が描かれています。秀長が残した言葉に、

「梢(こずえ)が高こう茂れば、根も深こう拡がらにやなるまい」

という言葉があります。これは、木が大きく成長するためには、目に見える枝葉だけでなく、それを支える根も深く広く伸びていなければならないという意味です。この言葉は、私たちの学校生活にも通じるものがあります。例えば、テストの結果や大会での活躍、行事での成功は確かに素晴らしいものです。しかし、その成果を支えているのは、毎日の授業への取組、家庭学習、時間を守ること、仲間を思いやること、掃除をしっかりと行うことなど、「凡事徹底」の地道な努力です。こうした積み重ねが、自分自身の「根」となり、大きな成長につながっていきます。夏休み明けは、生活のリズムを取り戻すのに時間がかかることもあります。だからこそ焦らず、まずは目の前のことにしっかり取り組んでほしいと思います。毎日の小さな努力はすぐには見えないかもしれませんが、その積み重ねは確実に深く根が拡がり、やがて大きな花を咲かせることにつながります。

2学期は、結果だけでなく、そこにいたるまでの過程を大切にしてほしいと思います。授業に真剣に取り組むこと、仲間を思いやること、最後までやり抜くこと。そうした一つひとつの積み重ねが、やがて大きな成長につながります。枝葉を広げることを急ぐのではなく、まずは自分の根をしっかりと張る。そして、一人ひとりが自分らしく成長していくことを期待しています。そのための、皆さんの挑戦と成長を教職員一同、全力で応援していきます。

保護者の皆様へ

2学期がスタートしました。お子様の様子はいかがでしょうか。

久しぶりの登校に不安を感じているお子様もいるかもしれません。進路や友人関係について悩みを抱えているお子様もいるかもしれません。また、生活習慣を整えることに苦労しているお子様もいるかもしれません。このように、さまざまな理由から、登校や学校生活への一歩を踏み出せない場合もあります。もし、お子様が登校を渋るようなことがありましたら、まずはお子様の気持ちに寄り添い、話をよく聞いていただければと思います。その上で、一緒に登校の準備をするなど、安心感をもてるような支援をお願いいたします。学校でもお子様の様子を見守りながら支援してまいります。心配なことがありましたら、どうぞ遠慮なく学校まで御相談ください。